

現代雑誌の漢語表記

高田智和 山崎誠 小沼悦（国立国語研究所）

1. はじめに

国立国語研究所の語彙調査は、これまで新聞、雑誌、教科書、テレビ放送と調査対象の幅を広げてきた。そのため、同一の調査対象による経年的な比較ができない状況にあったが、1994年の月刊雑誌を対象とした語彙調査がまとまったことにより、その約40年前の雑誌九十種調査との比較が可能となり、20世紀後半の雑誌の語彙の変遷を跡づけることができるようになった。本発表では、漢語の表記の「ゆれ」に着目して、二つの語彙調査の比較を行い、表記の「ゆれ」が縮小の傾向にあることを指摘する。

2. 調査の概要

現代雑誌200万字調査は、雑誌九十種調査をほぼ踏襲して計画されたが、若干の相違点がある。両方の調査の主要な点を比較して表1に示す。調査対象となった雑誌は、いずれも発行部数、継続性、一般性等を基準に選択したもので、書店で入手できる通常の雑誌のイメージに近い。両者の違いでもっとも大きな点は、雑誌九十種調査が、広告を対象外としているのに対して、200万字調査では広告も調査対象に含めたことである。

表1：雑誌九十種調査と現代雑誌200万字調査

		雑誌九十種調査	現代雑誌200万字調査
調査対象		90誌（月刊誌・週刊誌）	70誌（月刊誌）
調査対象の刊行年		1956年	1994年
調査単位		β単位	β単位
抽出比率		227分の1	128分の1
調査方式		層化集落抽出法	単純無作為抽出
自立語	延べ語数	438,135語	738,377語
	異なり語数	約4万語	59,222語
付属語	延べ語数	94,624語	327,240語
	異なり語数	約150語	175語

3. 漢語表記の比較

語彙調査の結果に基づいて、1956年雑誌と1994年雑誌の漢語表記の比較を行う。今回は、いわゆる二字漢語を取り出して、表記の実相を報告する。漢語の表記は概ね漢字書きされることが多いが、現実には、スイセンならば「推薦・推せん・すいせん・スイセン」

など、漢字書きのほかに、漢字と仮名の交ぜ書き、平仮名書き、片仮名書きが見られ、表記のバリエーションが存在する。これを表記の「ゆれ」と呼ぶ。

1956年雑誌には二字漢語が10,062語（異なり）、1994年雑誌には10,208語（異なり）出現している。両調査とも語数はほぼ同規模である。表記に「ゆれ」を持つものは、1956年雑誌では516語（5.1%）、1994年雑誌では364語（3.6%）である。1956年から1994年の約40年間の雑誌では、漢語表記の「ゆれ」が縮小傾向にあったものと見られる。

表記に「ゆれ」を持つ語だけに着目して、1956年雑誌と1994年雑誌を比べると表2のようになる。

表2：表記に「ゆれ」を持つ語

	1956年雑誌	1994年雑誌	語数（異なり）
①	「ゆれ」あり	「ゆれ」あり	208語
②	「ゆれ」あり	「ゆれ」なし	308語
③	「ゆれ」なし	「ゆれ」あり	156語

①は1956年雑誌と1994年雑誌の双方で複数の表記形が出現する語である。「ゆれ」がある状態で「安定」している語と言えるだろう。語の傾向として、「人参・にんじん・ニンジン」「葡萄・ぶどう・ブドウ」などの植物（食品）や、「一層・一そう・いっそう」「多分・たぶん」など副詞として用いられる一般語が目立つ。

②は1956年雑誌で「ゆれ」が見られない語である。1956年雑誌では「衝動・しよう動・しようどう」と三種出現ものが、1994年雑誌では「衝動」一種のように、多くの場合、仮名を含む表記が見られなくなり、漢字表記のみになっている。漢字表記化が進んだ語群である。また、「意慾・意欲」→「意欲」のように、当用漢字時代の書き換えの影響により、新表記が旧表記に入れ替わった例も確認できる。

③は1994年雑誌の方だけに「ゆれ」のある語である。この中には、1956年以降の雑誌表記で新たに発生した「ゆれ」も含まれていると考えられる。「ゆれ」の種類として、1956年雑誌に比べて目立つものは、「微妙」→「微妙・ビミョー」のような片仮名表記と長音符号使用、「星座」→「星座・SEIZA」のようなローマ字表記（アルファベット使用）である。

本発表は、二字漢語表記の「ゆれ」の傾向を指摘するにとどまるが、今後は、和語・外来語にも範囲を広げ、前後の語表記との連接関係や、語表記とジャンルやトピックなどの相関関係など詳細に分析を行い、現代表記の研究を進めて行きたい。

文献

国立国語研究所（1962）『現代雑誌九十種の用語用字 第一分冊 総記および語彙表』

国立国語研究所（1983）『現代表記のゆれ』

国立国語研究所（2006）『現代雑誌の表記—1994年発行70誌—』

国立国語研究所（2006）『現代雑誌200万字言語調査語彙表 公開版（ver.1.0）』

（<http://www2.kokken.go.jp/goityosa/>）